

シンポジウム1 「災害 DiaMAT」

8:30～10:00

(第1会場)

「災害時の医療を多角的に検討する」

座長：薄井 勲（獨協医科大学 内分泌代謝内科）

辻野 元祥（東京都立多摩総合医療センター 内分泌代謝内科）

1. 災害医療の成り立ちと DMAT としての活動経験報告

和氣 晃司（獨協医科大学 救急・集中治療医学講座）

2. 大規模災害時の都道府県等行政における保健医療福祉の総合調整について

塙田 三夫（栃木県県東健康福祉センター）

3. 糖尿病患者に対する災害時の備えと支援

西田 健朗（国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院 糖尿病・内分泌・代謝内科）

シンポジウム2 「ダイバーシティ、働き方改革」

10:10～11:40

(第1会場)

「医療現場における働き方改革～AIとPFMによる業務効率化とチーム医療の進化」

座長：高橋 倫子（北里大学医学部 生理学）

佐藤 麻子（東京女子医科大学 臨床検査科）

1. 糖尿病内科医の働き方改革に向けて —PFM (Patient Flow Management) の推進—

西澤 延宏（JA 長野厚生連 佐久総合病院・佐久医療センター 外科）

2. 働き方改革と AI —情報 AI からフィジカル AI へ：医療実装の現状と展望

正宗 賢（東京女子医科大学 先端生命医科学研究所）

シンポジウム3 「第32回日本糖尿病眼学会総会との合同企画」

13:50～15:20
(第1会場)

「内科医が知りたい糖尿病網膜症の<目からウロコ>」

座長：柴 輝男（総合東京病院 糖尿病センター）
中神 朋子（東京女子医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野）

1. 医療 DX で変わる糖尿病網膜症診療：内科・眼科連携の新時代を目指して
中尾新太郎（順天堂大学大学院医学研究科 眼科学講座）
2. 糖尿病黄斑浮腫に対する抗 VEGF 薬治療アップデート
志村 雅彦（東京医科大学八王子医療センター 眼科）
3. 網膜症の診断・評価における AI の活用
村田 敏規（信州大学医学部 眼科学教室）

シンポジウム4 「若手研究啓発」

16:40～18:10
(第1会場)

「臨床のデータや試料をもう一度見直そう」

座長：土屋恭一郎（山梨大学大学院 糖尿病・内分泌内科学教室）
的場圭一郎（東京慈恵会医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科）

1. 効症1型糖尿病の提唱と確立
今川 彰久（大阪医科大学 内科学 I）
2. 糖尿病に関するヘルスサービスリサーチ：臨床と政策、アカデミアと社会をつなぐ
杉山 雄大（国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究所 糖尿病情報センター）
3. 大規模マイクロバイオームコホートが解き明かす日本人の健康と疾患リスク
永田 尚義（東京医科大学病院 健診予防医学センター）